

地域貢献への取り組み

社会貢献・CSR(企業の社会的責任)活動

社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域社会への貢献活動

平成28年度は、地域に根ざす金融機関として重点的に実施すべき社会貢献活動の一環として子ども貧困対策事業を実施しており、こども食堂等を運営している16団体へ継続支援事業として毎月資金援助を実施いたしました。

また、18歳で児童養護施設(里親世帯を含む)を卒業する子ども達を対象に進学や就職を資金面で応援する事業として、34名に対して1人5万円の援助を実施いたしました。

このほか、りゅうぎんユイマール助成会では、平成28年度事業として、社会福祉活動、環境保全活動に取り組んでいる253団体に対し、約1,054.3万円の助成金を贈呈しました。

その他、社会福祉活動に取り組んでいる団体等へ助成する「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」や沖縄県の国際化を推進する事業等へ助成する「一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団」の事務局としてその運営に携わっています。

人材育成への支援活動

毎年夏休み期間中に小学5・6年生を対象として「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。15回目となる今年度は、ゲームを通じて経済の仕組みやお金の流れ等を学習する「経済教室」や、科学に興味を持ってもらうことを目的とする「サイエンス教室」を開催しました。

芸術文化支援活動

沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域の追求を目的に「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。入賞作品については、当行のカレンダーや通帳、広報物等に幅広く活用されています。また、平成28年12月23日～平成29年1月29日まで、おきなワールド内「王国歴史博物館」にて開催された紅型企画展へ「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」の受賞作品を提供いたしました。

「王国歴史博物館」に新しく収蔵される故名渡山愛順氏の芸術性高い紅型作品や染色道具、琉球王国最高女神の聞得大君の衣装や女性の装飾品とともに、「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」の歴代大賞受賞作品を25点展示させていただきました。

琉球銀行は今後も地元の銀行として、紅型の発展に貢献できるように努めてまいります。

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に当行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役員員に寄付金を募り、さらに同額を銀行が寄付することで基金を造成します。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は696件、1億7,761.2万円となりました。(平成29年3月31日現在)。



りゅうぎんユイマール助成会贈呈式



子ども貧困対策事業(養護施設)贈呈式



りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式